

ガイドライン間の相違について：器質的心疾患に合併する心房細動に対するメイズ手術

診療ガイドラインは、診療上の重要度の高い医療行為について、エビデンスのシステマティックレビューとその総体評価、益と害のバランスなどを考量して、患者と医療者の意思決定を支援するために最適と考えられる推奨を提示する文書、と定義されています¹。昨年来、複数の学会や研究会において、日本循環器学会の「不整脈の非薬物治療ガイドライン（2018年改訂版）²」と「2020年改訂版 弁膜症治療のガイドライン³」とで器質的心疾患に合併する心房細動に対するメイズ手術の推奨度や見解に相違があるとの指摘がありました。

ガイドライン間で推奨度や見解が異なることは時に見られることでありますが、いずれも同じ学会のガイドラインであり、ガイドライン間の相違が臨床の現場の混乱を来し、医療上あるいは社会的トラブルの原因となる可能性があります。心房細動を合併した器質的心疾患の患者さんの診療を担当する医師は、ガイドラインによってメイズ手術の推奨度が異なることを承知しておくことが望まれます。

両ガイドライン間の相違点を以下の表に示します。

	日本循環器学会/日本不整脈心電学会合同 不整脈非薬物治療ガイドライン (2018年改訂版) ²				日本循環器学会/日本胸部外科学会/日本血管外科学会/日本心臓血管外科学会合同 2020年改訂版 弁膜症治療のガイドライン ³	
	推奨 クラス	エビデ ンス レベル	Minds 推奨 グレード	Minds エビデンス 分類	推奨 クラス	エビデンス レベル
心房細動を合併した器質的心疾患 に対する心房細動手術 左房切開を行う手術との同時手術	I	A	A	I		
僧帽弁手術時における慢性/持続 性心房細動に対するメイズ手術					IIa	B
僧帽弁手術時における発作性心房 細動に対するメイズ手術または肺 静脈隔離術					IIb	C
心房細動を合併した器質的心疾患 に対する心房細動手術 左房非切開手術との同時手術	I	B	B	III		
大動脈弁手術時における慢性/持 続性心房細動に対するメイズ手術					IIa	C

参考文献

1. 公益財団法人日本医療機能評価機構 診療ガイドラインについて
https://minds.jcqh.or.jp/s/about_guideline
2. 日本循環器学会 / 日本不整脈心電学会合同ガイドライン：不整脈非薬物治療ガイドライン（2018年改訂版）
https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2018/07/JCS2018_kurita_nogami.pdf
3. 日本循環器学会 / 日本胸部外科学会 / 日本血管外科学会 / 日本心臓血管外科学会合同ガイドライン：2020年改訂版 弁膜症治療のガイドライン
https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2020/04/JCS2020_Izumi_Eishi.pdf

不整脈非薬物治療ガイドライン（2018年改訂版） 外科系班員・協力員

本説明文の発表に関しては、「不整脈の非薬物治療ガイドライン（2018年改訂版）」ならびに「2020年改訂版 弁膜症治療のガイドライン」 班長、班員、協力員の下承を得ています。